

平成 26 年度 10月23日発行 文部科学省研究開発指定校

SSHだより

SSH スーパーサイエンスハイスクール

第3号
二期指定3年目



東京都立日比谷高等学校

平成26年度 SSH生物 東京医科歯科大学訪問

実施日：平成26年 7月17日（木） 3学年20名参加
18日（金） 1・2学年20名参加
午後2時00分大学・研究所の紹介後、東京医科歯科大学難治疾患研究所などの研究室に数名のグループ毎に配属。研究室見学、研究員からの研究内容、機器説明、教授との対話などが行われた。また、研究室によっては簡単な実験操作を行った。



平成26年度 都立日比谷高校参加研究室

日時：7月17日（木） 3年生対象

分野名	医 神経機能形態学	医 法医学	医 応用再生医学	歯 分子細胞機能学	難 エピジェネティクス	難 遺伝生化学	難 生命情報学	難 免疫疾患
担当者名	寺田 純雄	上村 公一	関矢 一郎 片野 尚子	中浜 健一	石野 史敏	北嶋 繁孝 川内 潤也	田中 博	鐙田 武志

日時：7月18日（金） 1、2年生対象

分野名	医 病態代謝解析学	医 国際環境寄生虫病 学	医 精神行動医科学	材 バイオマテリアル	難 分子細胞生物学	難 分子構造情報学	保 高齢社会看護ケア 開発学
担当者名	畑 裕	太田 伸生	山本 直樹	川嶋 健嗣	澁谷 浩司	伊藤 暢聡	森 陽子

平成26年度 SSH生物 SSH英語による分子生物学講座

実施日と内容

7月23日（水）14：50～16：20 発生生物学 鈴木 崇之 先生
24日（木）14：50～16：20 免疫学 谷内 一郎 先生
25日（金）14：50～16：20 再生医学 原 孝彦 先生

日本分子生物学会と連携し、各専門分野の先生に英語で講義していただいた。講義後、活発に質疑応答が行われた。今回で、2回目の実施になるが、英語による講義を体験するという貴重な経験になった。



全国SSH校生徒研究発表大会〔横浜パシフィコ〕



8月6日(水)~7日(木)の2日間にかけて文部科学省・科学技術振興機構主催の全国SSH校生徒研究発表大会が国際会議場である横浜パシフィコにおいて開催されました。全国から204校のSSH校が参加・ポスター展示を行いお互いに交流しました。本校からの研究発表は、The difference in color and color development rate of the amino acid by the Ninhydrin reaction です。化学の教科書にでてくるニンヒドリン反応の曖昧な表現を改善すべく取り



組んだ研究です。また、海外からも高校生が参加しており日比谷高校は、特に毎年、ドイツの高校生とお互いに交流しています。当日の研究者ミニライブ講演会では、東大カブリ数物連携宇宙研究機構の研究者の講演会で、本校の生徒が積極的に英語で質問しました。



日比谷SSH同窓会〔すばる会〕による発表

毎年、星陵祭(文化祭)において、日比谷高校のSSH同窓会〔すばる会〕の卒業生に講演を行ってもらっています。年齢が近く大学生である先輩達の大学での研究や日比谷高校時代のSSHの取組など多くの話をしてもらいました。日比谷高校のSSHも8年目に入り、卒業生の活躍が、年ごとに聞かれるようになっていきます。



TMT GROUNDBREAKING & BLESSING Public Viewing 参加



Thirty Meter Telescope (=30メートル望遠鏡; 略称 TMT)は、2021年度の稼働開始を目指して建設計画を進めている次世代超大型天体望遠鏡で、国立天文台

TMT 推進室が、海外研究機関(米国・カナダ・中国・インド等)と国際協力して準備活動を進めています。その起工式が、10月8日(水)インターネットを通して世界に発信され本校も午前6時45分~8時15分まで参加しました。そして、ハワイ島の現地の式典では日本の高校生が参加していることが紹介されました。

SSH生徒の活躍の報告



- ・全国物理コンテスト物理チャレンジ2014「銅賞」受賞 3年生
- ・全国物理コンテスト物理チャレンジ2014「実験優良賞」受賞 3年生
- ・日本化学グランプリ2014「関東支部長賞」受賞 3年生
- ・第58回日本学生科学賞東京都大会「努力賞」受賞

【物理分野】「転がり摩擦係数の探究」3年生2名、1年生1名の共同研究